

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成29年度事業 点検・評価調書

5- -5

5-
-5

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり		取組項目	生涯学習への取組
	節	. 佐渡金銀山のブランドイメージの確立		
事業(施策)名	5 公民館学習事業		事業主体	佐渡市社会教育課
	事業実施期間	H28～H34		関連団体
事業概要	【事業目的】 地域住民に対し、佐渡金銀山の正しい理解と関連文化・産業とのつながりを分かりやすく紹介し、佐渡金銀山に係る学習機会の拡充を図る。			
	【事業内容】 島内の各公民館において、佐渡学(自然・歴史・文化)や世界遺産、ジオパーク、ジオス等をテーマとした市民向け講座を開催する。			
⑳ 事業計画と実績	【29年度計画】 生涯学習の一環として社会教育課社会教育係が実施する市民大学講座の中で、佐渡金銀山や世界遺産に関連する講座を開催する。 (年間計8回の講座中2回実施予定)			
	【29年度実績】 市民大学講座の中で、佐渡金銀山等に関連する講座を開催した。第6回「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」の受講者が35人、第8回「調査・研究からみた、佐渡金銀山の価値」受講者が46人となり、好評を得た。			
課題・今後の取組	【課題】 受講者拡大に向け、講座の魅力を向上させる必要がある。			
	【今後の取組】 従来どおりの方法で周知するが、受講者の拡大に向け、興味深い内容、参加意欲の湧く内容にブラッシュアップする。			
事業評価	【事業の達成度】 (a (b) c)			
	【事業実施の効果】 (a (b) c)			
	【総合評価】 (A (B) C)			
市民大学講座の中で全8回中2回に渡り佐渡金銀山・世界遺産関連の講座を実施し、受講者からも好評であったことは一定程度評価できる。 今後も継続して取組みを進めていくものとする。				

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。